

## 第5回 手術室スタッフと合同で行う周術期危機管理セミナー —手術室災害対策編—

大阪医科大学麻酔科学教室助教 駒澤伸泰  
(医療技能シミュレーション室副室長)

大阪医科大学附属病院で麻酔科医、手術部看護師が参加した周術期医療チームとしての第五回周術期危機管理セミナー（手術室災害対策管理トレーニングセミナー）を実施しましたのでその概要を紹介します。

セミナーは2015年6月6日に大阪医科大学附属病院中央手術室にて開催し、麻酔科医7名、手術室看護師19名が参加しました。大学病院だけでなく、北摂総合病院、第一東和会病院、みどりヶ丘病院、市立ひらかた病院の看護師と田中源重第一東和会院長代行、西原功北摂総合病院手術センター長も参加されました。インストラクターは駒澤副室長と藤原俊介助教（医療プロフェッショナル支援室副室長）、が勤めました。

手術室内で院内受講者を対象とした災害対策セミナーの内容は、①手術医学会の災害対策ガイドラインの総括、②シナリオを用いた気道火災、地震、停電等のディスカッション、③各病院での改善点と様々な災害経験について話し合い、災害対策を含めた医療安全についてディスカッションしました。また、各病院での災害経験（地震、漏水、火災）等について情報共有を行いました。各病院のスタッフから、ガイドラインの周知徹底、避難経路の確認、アクションカードの作成の重要性が示唆されました。

災害は忘れた頃にやってくると言いますが、私たち麻酔科医は手術室スタッフと協働してそのような災害の予防、発生時の最善行動をとらなくてはなりません。多病院、多職種で行うこのようなセミナーを今後も継続開催していきたいと思えます。

## 災害対策セミナーの案内

### 第5回周術期危機管理対応セミナー 手術室災害対策編

日時：2015年6月6日(土) 13:00~16:00  
場所：第12会議室⇒大阪医科大学 中央手術室  
(大阪府高槻市大学町2番7号)  
対象：麻酔科指導医・研修医・手術室看護師  
定員：麻酔科10名、研修医5名、看護師30名  
**集合は、外来棟6階 第12会議室に集合してください**  
**(12:30より製品説明会があります)**

手術中の災害対策を多職種で  
しっかりと学ぶコース

院内受講希望の方は、  
麻酔科駒澤まで  
koma21century@yahoo.co.jp

#### <開催目的>

今回は、災害時の手術室管理のポイントについて学びたいと思います。



#### <プログラム概要(予定)>

12:30~	受付開始
13:00~	術中急変対応と様々なガイドライン
14:00~	急変対応のシナリオディスカッション(小グループ)
15:10~	手術室内での急変対応シミュレーション
16:00~	コース総括・修了証授与



コーディネータ： 藤原 俊介 (大阪医科大学麻酔科学教室)  
インストラクター： 藤原 俊介 (大阪医科大学麻酔科学教室)  
駒澤 伸泰 (大阪医科大学麻酔科学教室)  
西原 功 (北摂総合病院麻酔科)  
田中 源重 (第一東和会病院麻酔科)  
開催協力部門：医療技能シミュレーション室、医療プロフェッショナル支援室  
開催講座責任者： 南敏明 (大阪医科大学麻酔科学教室)  
合同開催：北摂総合病院、第一東和会病院、みどりヶ丘病院

## 南敏明教授の開会挨拶



ひらかた病院、東和会、北摂総合、みどりが丘から参加



シナリオディスカッション 火事 地震 停電

## ALS-OP 災害対策シナリオ

Disasterシナリオ1	気道火災への対応
Disasterシナリオ2	地震発生時のシナリオ
Disasterシナリオ3	停電発生時のシナリオ

## グループディスカッション



## 田中源重第一東和会病院院長代理の総括



## 全体集合写真

